

も り

森林とのふれあい!

桜川市立桃山中学校 森林・林業体験学習



これ、楽しい! 慣れてくれば、作業もはかどります!



11月4日(火)桜川市立桃山中学校の1年生96名が森林・林業体験学習として、枝落とし作業や伐採体験を行いました。

この活動は、茨城県農林事務所が実施している森林環境湖沼税を活用した普及啓蒙活動の一環として、当署と共同で開催したものです。

生徒たちは、慣れない環境での作業に悪戦苦闘しながらも、協力しながら作業を行いました。



県西農林事務所職員から森林の大切さを学びました。



「引っ張れ〜! せ〜の!」でも、なかなか倒れません。

生徒は、まず県西農林事務所の職員による森林教室として、森林のはたらきや大切さを学びました。

その後、林内へ入り23年生のヒノキの枝落としや伐採体験を行いました。

枝落としは、専用の高枝切り鋸を使用しました。初めて使う道具に最初は戸惑っていましたが、次第に要領をつかみ、次々に下枝を落としていきました。

毎年の降雪により計画3年目にして初めての開催となりましたが、普段できない体験として、生徒たちにとって貴重な時間となったようです。

じゅん



作業を終え、帰り道。秋の清々しい空が広がっていました。

